

## 令和3年度校長マネジメント経費 予算執行状況及び実施報告書

標記につきまして、令和3年度の執行状況及び実施内容を、下記のとおり報告します。

年間予算		¥1,047,839				作成年月日		令和4年3月31日			
	報償費	旅費	消耗需用費	維持需用費	役務費	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金、補助及び交付金	その他	合計
年間執行額	¥90,000	¥940	¥547,309					¥341,000	¥68,590		¥1,047,839

事業番号	経営計画番号	重点目標	主な依頼内容（物品名・支出目的等）	成果
1	－（４）エ	実践的な職業教育	・企業就職した卒業生を講師として招き、1年生を対象として実施した。比較的身近な存在である先輩の話を聞くことで、興味を持ちやすく自らの進路について考えるきっかけとなった。	○
2	－（４）オ	企業ニーズの職業教育	・送風機はクリーニングの授業で、廊下をワックスがけした際の乾燥用として使用した。既存のものと併せて、より広範囲なエリアをかけることができるようになった。耕運機も従来のものより、効率的に農地を耕すことができた。	◎
3	二（２）イ	就労支援C的機能の発揮	・生徒が体験実習先で行った内容をレポートしてまとめ、学年の生徒間で報告会をしていた。クリアファイルにレポートを入れ、廊下に掲示して他学年の生徒も閲覧できるようにした。次の実習先を選択する際の参考となった。	○
4	二（３）イ	地域への社会貢献	・なにわ祭のポスターや懸垂幕を作成し、文化祭や卒業式の際に掲示した。学校行事などを地域に向けて周知することができた。	◎
5	二（６）	共生推進教室の円滑な推進	・次年度は共生推進教室が3学年揃うことになり、6名から12名と人数が倍になる。マシンワークやクリーニングの授業で使用する用具やミーティング用の作業台などを充実させて増員に備えている。	○
6	三（１）ア	安全安心な学校環境	・作業棟は夏場はかなり高温になり、生徒や教員の体調管理が喫緊の課題であった。スポットクーラーを使用することで、周辺の温度がある程度下がり、安全性を確保することができた。	◎
7	三（２）イ	ICT活用の徹底	・作業棟には画像提示装置がプロジェクタのみで、構造上暗くすることが難しいため、液晶モニターを設置した。以前より鮮明に画像を映すことができ、生徒が注視しやすくなった。	◎
8	－（２）	職員の資質向上	・昨年度に引き続きコロナウイルス感染症対策でオンラインや書面での会議が多かったが、最新の有益な教育の動向を知り、伝達講習を行うことで効率的に情報共有することができた。	◎